

# 会員の輪が広がって ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センターは、小学生以下の子どもがいる人で育児を手伝ってほしい人と、育児をお手伝いしたい人がそれぞれお願い会員、まかせて会員として、センターに登録。有償で相互援助活動を行う制度です（下図のとおり）。

お願い会員は育児の援助が必要になったとき、センターへ連絡するとまかせて会員をセンターから紹介。お互いの了解のもとに相互援助を行います。活動が終わった時に会員へ報酬を支払います。

昨年七月に設立し会員募集、十月から活動が開始され、活動件数も着実に増えました。地域での子育て支援が大きく広がっています。

**1年で登録会員が3倍に**

登録会員数は、百二十四人からスタートして約一年。今では四百人ほ

区分	設立時	10月末現在
お願い会員	73	273
まかせて会員	38	81
どっちも会員	13	28
合計	124	382

どの会員がいます。お願い会員、まかせて会員ともに仕事に就いている人が約半数ですが、仕事を持たない人も気軽に登録・利用できます。

また、まかせて会員は心身ともに健康であれば年齢、性別や保育士などの資格の有無は問いません。男性のまかせて会員や、六十歳を超える子ども好きの会員も活躍しています。

保育所（園）や学童保育所への送迎、また、ちょっとした買い物や通院など、一、二時間程度の利用が大半を占めています。会員の皆さんは保育所（園）やこの制度を上手に組み合わせながら、利用しているようです。

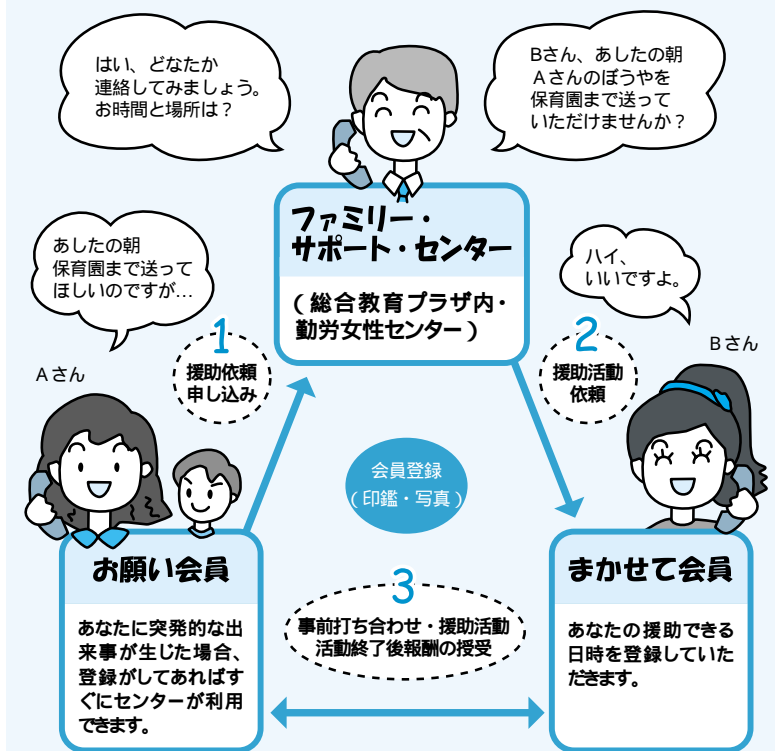
## 会員登録するには

会員の登録は印鑑と顔写真一枚を用意して、勤労女性センターへ。入会金、会費などは不要です。申込書に記入するだけで会員証を発行します。ただし、まかせて会員・どっちも会員は、センターの主催する講習会を受講後、登録となります。

## 講習会で保育の基本を

安心して援助を依頼したり、行ったりするため講習会も、随時、開催しています。主な内容は次のとおり。保育の基本と心構え、子どものけがや病気の対処、心と体の発達、乳

## ファミリー・サポート・センターのしくみ



講習会で応急手当ても学びます

児の世話の仕方、子どもの心と行動に対する大人の対応など。

交流会で世代間の触れ合い  
年一回、会員の交流会を開催。普

段は交流のない親同士、子ども同士、また、お願い会員とまかせて会員が知り合える場です。地域における世代を超えた触れ合いが深まっています。

## 説明会にご参加を

毎月、説明会を開催しています。本年度の日程は次のとおり。なお、企業やサークル・団体などへの出張説明会も実施しています。

日時 12月10日・1月7日・2月4日・3月3日、午後1時30分  
会場 勤労女性センター 申し込み  
ファミリー・サポート・センター  
230 9007へ